

同時発表：中部経済産業記者会、中部地方整備局記者クラブ、  
東海交通研究会、静岡県政記者クラブ、福井県政記者クラブ

令和4年2月10日

中部経済産業局

中部地方整備局

中部運輸局

## 「中央日本観光復興戦略シンポジウム」を開催します

コロナからの反転攻勢 ～持続可能な観光の実現に向けて～

中部地域の行政・産業界が連携して、中部地域における「住んでよし」「訪れてよし」の観光地域づくりの実現と観光に関連する事業者の新分野展開等を支援していくため、自治体や観光地域づくり法人、事業者等を対象にシンポジウムを開催します。本シンポジウムを通じて、関係者の「持続可能な観光(※)の実現」への理解を促進し、中部地域への来訪者の増加や観光消費の拡大による地域活性化を目指していきます。

※持続可能な観光とは、「訪問客、業界、環境および訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在および将来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮する観光」と、国連世界観光機関（UNWTO）では定義しています。

### 【開催概要】

1. 日時：令和4年3月10日（木）13:30～16:30（12:45 受付開始）
2. 開催方式：現地参加 ホテル メルパルク名古屋 3F カトリア  
（名古屋市東区葵3-16-16）  
オンライン（YouTube チャンネル）による参加も可能
3. 主催：中部経済産業局、中部地方整備局、中部運輸局
4. 協力：一般社団法人中部経済連合会、一般社団法人中央日本総合観光機構
5. プログラム：別紙のとおり
6. 申込方法：以下の「参加申込みフォーム」から、登録ください。  
[https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/220310kanko\\_regist](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/220310kanko_regist)
7. 受付期間：令和4年2月10日（木）～令和4年3月4日（金）
8. 定員：50名程度※（現地参加）定員になり次第締め切ります。

※新型コロナウイルス感染症の状況により定員を制限することや、オンラインのみの開催となる場合があります。

※オンライン参加の定員に制限はありません。

取材を希望される方は、3月8日（火）までに、別紙の「取材申込書」に記載のうえ、メールにて事前登録をお願いします。

※本発表は中部運輸局・中部地方整備局と同時にプレスリリースしております。

(お問合せ先)

中部経済産業局 流通・サービス産業課長 今野

担当：長谷川

電話：052-951-0597 (直通)

中部地方整備局 企画部 事業調整官 加納

担当：奥山

電話：052-953-8127 (直通)

中部運輸局 観光部 計画調整官 渥美

担当：住田

電話：052-952-8009 (直通)

# 中央日本観光復興戦略シンポジウム

コロナからの反転攻勢 ～持続可能な観光の実現に向けて～

## 取材要領

### ○開催日時・場所

- ・令和4年3月10日（木）13:30～16:30（12:45 受付開始）
- ・会場：ホテル メルパルク名古屋 3F カトリア（名古屋市東区葵3-16-16）

### ○受付

- ・受付時間：シンポジウム開始15分前までに受付にお立ち寄りください。
- ・受付場所：ホテル メルパルク名古屋 3F カトリア

### ○撮影可能時間

- ・13:30～16:30
- ※第1幕と第2幕の間（14:30～14:40頃）に  
中部経済産業局長、中部地方整備局長、中部運輸局長、中部経済連合会長4者の  
フォトセッションを予定しています。

### ○取材申込

- ・別添「取材登録票」により、事前にメールにてお申し込みください。

### ○その他

- ・当日の取材にあたっては、会場への入退室、カメラ撮りのタイミングなど現場の係員の指示に従ってください。
- ・受付でお名刺を頂戴します。
- ・取材される方は、必ず自社腕章及びIDカード等ともにご着用ください。
- ・会場での取材におきましては、マスクの着用、検温、手指消毒、身体的距離の確保等の新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。

### ○お問い合わせ先

- ・中部経済産業局 流通・サービス産業課 担当：今野、長谷川  
TEL：052-951-0597

## 取材登録票

会社名 :

支局名 :

代表取材者氏名	連絡先（携帯番号）
E-mail アドレス :	
取材者氏名	属性 (記者、ムービー（カメラマン、アシスタント）、スチールカメラマン他)

申込締切 : 令和4年3月8日（火）

メール宛先 : [chb-ryusa@meti.go.jp](mailto:chb-ryusa@meti.go.jp)